

令和 7 年度

兵庫教育大学大学院同窓会総会

第 44 回

全国研究大会【高知大会】

大会テーマ 一人ひとりが主体的に学び続ける生涯学習とそれを支える学校教育・社会教育の展開 ～未来のまちづくり・ひとづくり・つながりづくりを基盤として【高知からの発信】～



主 催 兵庫教育大学大学院同窓会
主 管 兵庫教育大学大学院同窓会高知県支部
共 催 兵庫教育大学学校教育学部同窓会
会 期 令和 7 年 7 月 2 6 日（土）・2 7 日（日）
会 場 オーテピア
〒780-0842 高知県高知市追手筋 2 丁目 1-1
TEL : 088-823-4946

第44回 兵庫教育大学大学院同窓会総会・全国研究大会【高知大会】

大会テーマ 一人ひとりが主体的に学び続ける生涯学習とそれを支える学校教育・社会教育の展開～未来のまちづくり・ひとづくり・つながりづくりを基盤として【高知からの発信】～

主 催 兵庫教育大学大学院同窓会

主 管 兵庫教育大学大学院同窓会高知県支部

共 催 兵庫教育大学学校教育学部同窓会

会 期 令和7年7月26日（土）・27日（日）

会 場 オーテピアおよび Zoom でのハイフレックス開催

〒780-0842 高知県高知市追手筋2丁目1-1 TEL：088-823-4946

日 程

第1日目7月26日（土）

12：00～13：00 受付

13：00～13：50 大学院同窓会総会

14：00～17：30 全国研究大会 開会行事

学長挨拶及び講話

兵庫教育大学学長 森山 潤 氏

教育実践研究活動等に係る表彰

研究実践発表 テーマ「学校教育に社会教育・生涯学習の横ぐしをさす」

（Ⅰ）一般社団法人もうひとつの大きな家族 代表理事 野村ゆかり 氏

（Ⅱ）高知工科大学教授 長崎 政浩 氏

（Ⅲ）岡山県高梁市教育長 小田 幸伸 氏

岡山県教育庁生涯学習課 地域学校協働活動アドバイザー

安田 隆人 氏

記念講演 高知市立横山隆一記念まんが館 前館長 田所 菜穂子氏

演題「漫画と文化と生涯学習」～ 高知の漫画文化の流れ ～

閉会行事

17：30～17：45 記念写真撮影

18：30～20：30 教育懇話会（情報交換会）

第2日目7月27日（日）

9：00～ 9：15 受付 オーテピア前

9：15～13：30 巡検 県立坂本龍馬記念館～桂浜～坂本龍馬像
～シップスマーケット（自由散策）・桂浜水族館
～昼食（会場「帯屋勘助」）

13：30 解散

責任担当：野村ゆかり 090-4500-9186

目 次

総会次第	1
会長挨拶	2
総会議案	3
令和 6 年度退任役員	14
大学院同窓会会則	15
全国研究大会次第	20
実行委員長挨拶	21
学長講話	22
教育実践等に係る表彰受賞者	23
教育実践発表	24
講演	27
令和 8 年度総会・全国研究大会のお知らせ	29
あとがき	30

令和 7 年度 兵庫教育大学大学院同窓会総会

令和 7 年 7 月 26 日（土） 13:00 ～

於 オーテピア

および Zoom でのハイフレックス開催

総会次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事
 - 1号議案 令和 7 年度 役員
 - 2号議案 令和 6 年度 事業報告
 - 3号議案 令和 6 年度（第 43 期） 会計決算報告
 - 4号議案 令和 7 年度 事業計画
 - 5号議案 令和 7 年度（第 44 期） 会計予算
4. 退任役員への感謝状贈呈
5. その他
6. 閉会

ピンチをチャンスに…新たな出会いのある同窓会に

兵庫教育大学大学院同窓会長 船本 秀忠

東中国・四国ブロック主催の高知大会開催につき、ひとことご挨拶を申し上げます。

本日、公私ご多用の中、高知県教育長今城純子様をはじめ、高知市教育委員会からもご臨席、ご挨拶を頂戴し感謝に絶えません。また、桑名高知市長様からも丁重なるご祝辞を頂戴しております。かつては高知県からも本学大学院に派遣のあった時代があり、これまでに57名の修了生がおります。また、大学側から森山学長様はじめ、大学の役職員の皆様にご来賓としてご臨席いただきましたこと、深く感謝申し上げます。今後とも、私たち兵庫教育大学大学院同窓会活動にお力添えいただきたく存じます。



新型コロナウイルス感染症も落ち着き、同窓会活動も本来の活動を取り戻せるように思われますが、以前のように戻すことは困難が多いことも事実です。大きく分けて二つあります。一つ目は、人が集うことを止めた後、再開することの難しさです。二つ目は、派遣がほとんど無くなった今、これまでの同窓会活動を全国組織で行う難しさです。この二つの難題をどうするかが、新体制の課題です。しかし、一方で、フレックスや、夜間コース、自費で来られて学び直しをする方の方が増加しています。今後の同窓会活動を考える上で、既存の同窓会組織と、新たな系の同窓会を融合した活動母体を再構築するチャンスでもあります。

これまで本学は創立以来、日本の教育を代表する学術の専門性、実践において常に注目され、近年、フラグシップ大学として高い評価を受けています。同窓生が日本の教育を支えているといっても過言ではありません。我々は教職大学院の先陣を切り、教育諸課題に関する難局を乗り越え、教育のトップリーダーとして勇往邁進して行かねばなりません。同窓会としても、同窓生のネットワークを存分に活用し、母校発展と崇高なる社会貢献の一翼を担いたいと考えています。特に以下の四点に重点を置き、同窓会活動を推進していくつもりです。第一に、変化の激しい時代に柔軟に対応できる学び続ける同窓会、同窓生であること。第二に、大学に貢献できる同窓会であること。毎年、全国大会を開催し、兵庫教育大学の教育活動、教育推進を支援するとともに、大学の認知度をさらに高めること。第三に、同窓生の中で立派に研究実践されている方を表彰し、支援することです。そして、第四は、同窓会の組織改編や規約改定といった諸問題に適材適所で新たな人材を登用し、速やかに実行していこうということです。

これらの目標の達成は役員だけではできません。皆様のお力添えが不可欠です。同窓生の皆様におかれましては、これまで以上に同窓会の活動に関心を持っていただき、主体的かつ積極的に参画していただきますよう心からお願い申し上げます。

結びに、本日の全国研究大会が成功裏に終わりますよう、ご協力よろしく願いいたします。最後になりますが、コロナ禍で大変な折に我々会員を引っ張ってくださった新居前会長に心から敬意を表したいと思います。

令和7年度 兵庫教育大学大学院同窓会役員

会 長	船本 秀忠（兵庫）				
副 会 長	専門部長代表 渡邊 哲郎（山口）		ブロック長代表 雲井 稔（大阪）		
専門部長	組織部長 梶原正史（山梨）	総務部長 八木真由美（兵庫）	研究部長 大前泰彦（和歌山）	会計部長 佐々木勇（岡山）	広報部長 渡邊哲郎（山口）

相 談 役	武 泰稔（岡山）	吉田 廣（兵庫）	大橋 博（兵庫）	川村庸子（岩手）
	新居 寛（兵庫）			

監 事	監事長 北山鎮道（岡山）	監事 中園大三郎（大阪）	監事 毛利直巳（島根）
-----	-----------------	-----------------	----------------

事務局長	山口 文和（兵庫）	院生協代表	龍田一輝（前期会長）	堀口研介（後期会長）
------	-----------	-------	------------	------------

ブロック	理事				
	ブロック長	副ブロック長			
北海道・東北	小山文明（岩手）	水野和男（北海道）	村石好男（宮城）	後藤あゆみ（北海道）	柏崎勇人（秋田）
			山本 勉（岩手）	岩井澤通代（岩手）	
関東	清水政義（東京）	星野圭子（栃木）	牧 雅英（千葉）	杉本真智子（神奈川）	前田雄仁（埼玉）
			向井 隆盛（埼玉）	太田耕司（東京）	
中部・東海 （組織部）	加藤有悟（愛知）	下條英子（福井）	松村敏幸（岐阜）	勝俣得男（静岡）	山田達夫（静岡）
近畿① （総務部）	仲島尚子（兵庫）	村瀬敏則（京都）	西谷 淳（滋賀）	山口偉一（兵庫）	山口文和（兵庫）
			西井一雄（兵庫）	池上誠朗（兵庫）	
近畿② （研究部）	雲井 稔（大阪）	村田卓生（大阪）	松田雅代（大阪）	竹原章雄（大阪）	山田文乃（大阪）
			上田幸司（大阪）	和田博之（大阪）	東田充司（大阪）
近畿③ （研究部）	岸本秀章（奈良）	大前泰彦（和歌山）	山中賢司（奈良）	三宅康文（奈良）	
東中国・四国 （会計部）	鷲見寛幸（鳥取）	野村ゆかり（高知）	藤原彰二（鳥取）	後藤陽三（愛媛）	赤松梨江子（徳島）
			小田幸伸（岡山）	宮地暁男（高知）	宮内 陽（愛媛）
西中国 （広報部）	津田和也（広島）	波佐間 清（山口）	大畑和典（広島）	藤原尚幸（島根）	林 功（山口）
			兼房高広（広島）	勝田 章（島根）	
九州・沖縄	草場聡宏（佐賀）	船津勇一（大分）	藤本岳大（福岡）	川崎健二（佐賀）	

※青字は新任役員

支 部 代 表			
北海道	水野 和男	京 都	村瀬 敏則
青 森	池田真理子	兵 庫	尼子 尚公
岩 手	山本 勉		八木眞由美
宮 城	渥美 寿彦		西井 一雄
秋 田	高橋 正規	大 阪	村田 卓生
山 形	本田 礼		和田 博之
福 島	人選中		山田 文乃
茨 城	吉田 重郎	奈 良	岸本 秀章
栃 木	星野 圭子	和歌山	大前 泰彦
群 馬	人選中	鳥 取	藤原 彰二
埼 玉	小川 孝	岡 山	小田 幸伸
千 葉	牧 雅英	徳 島	田村 明敏
東 京	太田 耕司	香 川	野島 悟
神奈川	児玉 祥一	愛 媛	武田 明敏
新 潟	碓井 欣一	高 知	野村ゆかり
富 山	人選中	島 根	毛利 直巳
石 川	人選中	広 島	津田 和也
福 井	下條 英子	山 口	渡邊 哲郎
山 梨	鈴木 克彦	福 岡	藤本 岳大
長 野	人選中	佐 賀	草場 聡宏
岐 阜	中西 茂治	長 崎	平戸 健吉
静 岡	神尾 義敬	熊 本	八間川隆彦
愛 知	加藤 有悟	大 分	小池 楠男
	榑原 貴久（名古屋）	宮 崎	衣笠 高広
三 重	大森 雅彦	鹿児島	松山 武史
滋 賀	西谷 淳	沖 縄	津留 一郎

※青字は新任支部代表、明朝体は前ページ役員等との兼務

令和6年度 兵庫教育大学大学院同窓会 事業報告

※【神戸】：神戸Cで対面開催、【Zoom】Zoomでオンライン開催、【神戸・Zoom】加東CとZoomのハイフレックス開催

年 月 日		全体行事・専門部等事業	大学との連携事業	
R6. 6月	5(水) 初旬 初旬 15(土)	院生協R6前期総会/船本副会長出席 第42期会計決算報告(案)作成 →会計部 第43期会計予算(案)作成 →会計部 定例役員会[神戸・zoom] →総務部	中旬 下旬 15(土)	大学院同窓会研究助成金の採択事務 共同研究採択通知, 事務手続 大学院同窓会連携会議・情報交換会
	7月 初旬	教育実践研究表彰に係る表彰状・記念品 退任者への感謝状・記念品作成 →事務局	10(水)	同窓会会員動向調査終了
8月	3(土) 4(日) 中旬 下旬	R6総会・第43回全国研究大会【盛岡大会】 [サンセール盛岡] →岩手県支部 巡検(盛岡市内) 会報編集計画, 記事収集 →広報部 NEWSLETTER発行 →事務局	3(土)	教育実践研究表彰・学長講話
	9月 30(月)	R6支部助成金申請期限(後期)	中旬	大学院同窓会研究助成金の採択事務
10月	初旬	R6後期助成金予算配分委員会[メール]	1(火)	共同研究論文集「学校教育コミュニティ 第14号(電子版)」発行
11月	16(土) 下旬	本部役員会[神戸・Zoom] →総務部 ブロック・支部活動状況調査 →組織部	初旬	共同研究論文 助成金論文を図書館学 術リポジトリに登録
12月	1(日) 2(月) 上旬 13(金)	役員選考委員会[Zoom] 教育実践研究論文集Vol.6発行 →研究部 「同窓会入会案内」冊子作成 院生協R6後期総会/新居会長出席		
R7. 1月	下旬	支部会員名簿送付(希望支部) →事務局	31(金)	共同研究論文集「学校教育コミュニティ第 14号(冊子版)」発行
2月	初旬 初旬 10(月) 8(土) 15(土)	ブロック・支部活動状況調査まとめ →組織部 会報編集会議 →広報部 教育実践研究論文集Vol.6(冊子版)発行 役員選考委員会[神戸] 本部役員会[Zoom] →総務部	20(木)	大学院同窓会研究助成金による研究成 果発表会 →事務局出席
	3(月) 15(土) 31(月)	同窓会報(第49号)発行 →広報部 役員選考委員会[Zoom] R7表彰推薦書・論文提出期限	21(金) 22(土)	学位記授与式/船本副会長出席 学位記授与式(神戸)/船本副会長出席 ・教育実践研究論文集, 同窓会報, 記念 品等配布
4月	20(日) 30(火)	被表彰者選考委員会[Zoom] R7前期助成金申請期限	3(水) 6(日) 初旬 30(火)	入学式・新入生歓迎会/船本副会長出席 入学式(神戸)/船本副会長出席 R6 修了生, R7 新入生の個人情報調査 共同研究 R6 報告書, R7 申請期限
5月	中旬 17(土) 下旬 下旬	R7前期助成金予算配分委員会[メール] 本部役員会[神戸・Zoom] →総務部 全国大会案内・会報等送付(全修了生) R6会計監査 →監事	下旬 下旬	R7 共同研究選定委員会 大学資料送付(全修了生)

- ① 専門部会は随時開催する。
- ② 会員情報の変更はHyokyo-netやメール (office-dosokai@ml.hyogo-u.ac.jp) で常時受け付ける。
- ③ 会員情報は修了生・卒業生連携センターで管理する。
- ④ 支部は修了生・卒業生連携センターと協力し、会員の不明情報の補完に努める。

令和6年度 兵庫教育大学 大学院同窓会 ブロック・支部活動報告

対象期間 2024年1月～2025年5月

支部名	活動日 (予定も含む)			場所・方法	活動内容等	参加 人数
	年	月	日			
北海道	2024	2	4	オンライン	支部役員会(支部長、副支部長、事務局長)	3
	2024	3	12	オンライン	北海道支部研修会(会員の講演、参加者の研究協議)	12
	2024	5	14	オンライン	支部役員会(支部長、副支部長、事務局長)	3
	2024	6	6	メール配信	支部会報の発行	12
	2024	12	13	オンライン	支部役員会(支部長、副支部長、事務局長)	3
	2025	2	1	オンライン	北海道支部研修会(会員の講演、事例報告、研究協議)	20
岩手県	2024	1	6	サンセール盛岡 (ハイフレックス)	第4回「教育・学びの未来を創造するスクール・プラットフォーム 岩手大会」 ○講演「自律した学習者を育てる教師の養成に向けて～教員養成フラッグシップ 大学兵庫教育大学の取組～」 講師 吉水 裕也 氏(兵庫教育大学副学長) ○パネルディスカッション テーマ「これからの社会で活躍する人材を育むために」 ・パネリスト 菅野 祐太 氏 (大槌町統括教育専門官兼兵庫教育大学准教授) 千葉 絢子 氏 (元岩手県議会議員) 岩館 智子 氏 (岩手県PTA連合会前会長) 及川 浩純 氏 (盛岡大学附属高等学校長) ・グループ討議 テーマ「今、児童生徒に必要な力を学校・家庭・地域・行政で考える」 コーディネーター 佐々木寿洋 氏(盛岡市教育委員会教育次長兼学校教育課 長)	34
	2024	3	24	サンセール盛岡	岩手支部役員会(盛岡大会に向けての打ち合わせ)	3
	2024	6	30	サンセール盛岡	岩手支部実行委員会(盛岡大会に向けての第1回打ち合わせ)	9
	2024	7	13	サンセール盛岡	岩手支部実行委員会(盛岡大会に向けての第2回打ち合わせ)	8
	2024	8	3	サンセール盛岡 (ハイフレックス)	R6大学院同窓会総会・第43回全国研究大会【盛岡大会】 ○教育実践研究活動等に係る表彰 ○学長挨拶並びに講演「兵庫教育大学の新しい取組」 講師 加治佐 哲也 氏(兵庫教育大学学長) ○研究実践発表 (Ⅰ) 研究発表「指導と評価」 「算数教育における共調整の効果－指導と評価の一体化の検証－」 盛岡大学文学部児童教育学科准教授 吉田 英彰 氏 (Ⅱ) 研究発表「復興教育」「防災教育」 「大槌の教育復興における地域存在に関する考察」 大槌町教育委員会統括教育専門官兼 兵庫教育大学教育政策リーダーコース准教授 菅野 祐太 氏 「被災地におけるいわての復興・防災教育の推進」 岩手県陸前高田市立高田小学校副校長 坂井ふき子 氏 ○記念講演 「光り輝く三陸を目指して ～開業40周年を迎えた三陸鉄道の未来～」 三陸鉄道株式会社 代表取締役社長 石川 義晃 氏	59
	2024	10	14	サンセール盛岡	岩手支部役員会(「第5回教育・学びの未来を創造するスクール・プラットフォーム岩手大会」 の打ち合わせ)	3
	2024	11	9	サンセール盛岡	岩手支部役員会(「第5回教育・学びの未来を創造するスクール・プラットフォーム岩手大会」 の打ち合わせ)	3

令和6年度 兵庫教育大学 大学院同窓会 ブロック・支部活動報告

2/3

対象期間 2024年1月～2025年5月

支部名	活動日 (予定も含む)			場所・方法	活動内容等	参加 人数
	年	月	日			
岩手県	2025	1	11	サンセール盛岡(ハイフレックス)	第5回「教育・学びの未来を創造するスクール・プラットフォーム 岩手大会」 ○基調講話・パネルディスカッション テーマ「岩手に根差したウェルビーイングの実現のために」 ・基調講話講師並びにコーディネーター 寺 脇 研 氏 (京都造形芸術大学教授) ・パネリスト 佐 藤 博 氏(岩手県国際交流協会理事長 前岩手県教育委員会教育長) 鈴木 重 男 氏(葛巻町長) 志 田 敬 氏(岩手県立大槌高等学校校長) 山下 泰 幸 氏 (一般社団法人岩手県PTA連合会会長) ○グループ討議 テーマ「実現のための取組を学校・家庭・地域・行政で考える」 コーディネーター 寺 脇 研 氏	41
宮城県	6	11	16	仙台市 season花蔵	新入会員紹介、近況報告、研究発表 他	11
大阪府	2024	10		メール等で	秋季総会に向けての打ち合わせ	6
	2024	11	2	大阪市立難波市民 学習センター	秋季総会	17
兵庫県	2024	12	14	兵庫教育大学 神戸キャンパス	兵庫県のじぎく会役員会開催 令和8年全国大会準備委員会の立ち上げ	6
	2025	3	1	甲南大学	第1回大会準備委員会 大会運営委員の選出と運営委員会の組織づくり	5
和歌山県	2024	4	22	和歌山信愛大学	和歌山県支部 第23回役員会 2024～2025年度和歌山県支部役員の協議 等	9
	2024	8	18	和歌山信愛大学	令和6年度 和歌山県支部総会 令和6年度 和歌山県支部研修会 「幼児・児童の比例的推論を促す異学年間交流を用いたメタ認知の育成に関する一考察」 発表者：寺井 あい先生 (教育実践高度化専攻 理数系教科マネジメントコース 2021年度修了)	4
	2024	11	9	和歌山信愛大学 リモート実施	和歌山県支部 第24回役員会 今年度の予算執行、次年度の総会開催方法について 等	8
島根県	2024	1	27	島根県民会館	「特別支援教育」研修会 事例研究会	5
	2024	3	30	朝日公民館	同上	5
	2024	5	25	島根県民会館	同上	5
	2024	7	27	島根県民会館	同上	6
	2024	8	18	オンラインで実施	加治佐哲也学長講演会「兵庫教育大学の新たな取組」	4
	2024	10	5	島根県民会館	「特別支援教育」研修会 事例研究会	6
	2024	12	7	島根県民会館	「特別支援教育」研修会 事例研究会	4
	2025	1	25	島根県民会館	「特別支援教育」研修会 事例研究会	5
鳥取県	2025	3	1	上井コミュニティセン ター	兵庫教育大学大学院同窓会鳥取支部総会 研究発表(学校経営コース2年生による学校改善プランの発表)	10

令和6年度 兵庫教育大学 大学院同窓会 ブロック・支部活動報告

3/3

対象期間 2024年1月～2025年5月

支部名	活動日 (予定も含む)			場所・方法	活動内容等	参加 人数
	年	月	日			
岡山県	2024	1	6	ピュアリティまきび	岡山会新年会	28
	2024	10	6	ピュアリティまきび	第1回常任理事会	7
	2024	11	16	ピュアリティまきび	役員会	7
	2024	11	23 24	高知市	東中国・四国ブロック研修会(高知大会)	5
	2025	1	4	ピュアリティまきび	新年会(総会・研修会)	30
愛媛県	2024	8	24	松山市道後温泉・に ぎたつ会館	愛媛うれしの会総会・研修会 ※実践情報交換 今治モデル「ふるさとキャリア教育」について 愛媛県支部代表 武田明敏	4
	2024	11	23	高知市立自由民権 運動記念館	東中国・四国ブロック研究会(高知県大会)参加	3
高知県	2024	7	6	たかじょう庁舎2階会 議室 対面	第1回実行委員会	11
	2024	11	23	自由民権記念館 対 面	東中国(岡山・鳥取)・四国ブロック研究会 高知県大会	35
	2024	11	24	日曜市・高知城・ オーテピア科学館	社会教育士の案内による「大人の遠足」	8
	2025	2	13	ズーム会議	第2回実行委員会 ※ブロック研究会の反省	7
	2025	3	17	ズーム会議	第3回実行委員会	8
	2025	4	22	ズーム会議	第4回実行委員会	9
	2025	5	27	ズーム会議	第5回実行委員会	11
宮崎県	2025	1	4	宮崎市東天閣 参集・対面	総会、懇親会	11
沖縄県	2024	8	9	てだこホール	情報交換会 1 実践発表 ①澤岬良子「意思決定力を育む授業」 ②新垣千鶴子「子どもができる最高の自分づくり」 2 報告:兵教大の現状(當山清実) 3 その他(情報交換会のあり方等の協議)	8

3号議案

兵庫教育大学大学院同窓会 第43期（令和6年度）会計決算報告

自 令和6年6月1日 ～ 至 令和7年5月31日

【一般会計】

（収入の部）

科目	予算額（円）	決算額（円）	増減（円）	摘要
繰越金	4,530,613	4,530,613	0	第42期会計より繰越
会費	4,035,000	4,034,120	△ 880	会費15,000円×269名=4,035,000円 送金手数料880円を差し引いた額
共同研究経費	1,000,000	748,290	△ 251,710	共同研究経費の全額13件
雑収入	387	4,009	3,622	預金利息
収入合計	9,566,000	9,317,032	△ 248,968	

（支出の部）

科目	予算額（円）	決算額（円）	残額（円）	摘要
総務部	役員会費	800,000	791,720	8,280 役員会旅費（6,11月,5月）
	事務費	25,000	1,650	23,350 両替手数料
総務部計		825,000	793,370	31,630
研究部	印刷製本費	200,000	164,640	35,360 教育実践研究論文集vol.6
	事務費	30,000	110	29,890 振込手数料・郵送料
研究部計		230,000	164,750	65,250
広報部	会報印刷費	250,000	221,430	28,570 同窓会報49号
	事務費	10,000	165	9,835 振込手数料
広報部計		260,000	221,595	38,405
組織部	ブロック会議経費	100,000	550	99,450 1ブロック
	支部活動助成金	300,000	343,460	△ 43,460 10支部
	事務費	40,000	5,500	34,500 振込手数料
組織部計		440,000	349,510	90,490
事務局費	渉外費	15,000	12,320	2,680 慶弔費（学長花束・弔電）
	印刷費	100,000	71,873	28,127 同窓会案内 総会関係冊子等
	旅費	230,000	172,700	57,300 院生協総会・役員来賓出席旅費等
	事務費	130,000	66,064	63,936 感謝状・記念品・需用費・会議費等
事務局費計		475,000	322,957	152,043
総会運営費		500,000	500,000	0 盛岡 40万円 高知 10万円
院生協活動助成費		100,000	100,000	0 院生協活動の補助
兵庫教育大学研究助成金		1,000,000	1,000,000	0 一人20万円×5名
共同研究経費		1,000,000	748,290	251,710 13名
計		4,830,000	4,200,472	629,528
予備費		4,736,000	268,840	4,467,160 修了生記念品代
支出合計		9,566,000	4,469,312	5,096,688

収入決算合計	9,317,032 円
支出決算合計	4,469,312 円
差引残高	4,847,720 円
差引残高は、第44期一般会計の収入（繰越金）に充てます。	

【運営積立金会計】

運営積立金は、同窓会活動の継続および必要不可欠な出費に備えて平成29年6月より定額預金（10年満期）として預けているものです。

令和6年9月2日に一旦解約し、再び10年満期の定額預金に預け直した。

定額預金について

科目	金額（円）	摘要
預入額①	10,190,000	平成29年6月5日預入
貯金利子②	7,387	預入日～令和6年9月2日までの利子
税額③	1,131	
税引後元利合計金額 （①+②-③）	10,196,256	

現在高

科目	金額（円）	摘要
預入額①	10,196,000	令和6年9月2日預入（1,000円単位のため、端数256円は普通預金）
貯金利子③	7,443	預入日～令和7年5月までの利子
税額④	1,139	
税引後元利合計金額 （①+②+③-④）	10,202,304	

※運営積立金は、次年度も継続して預けます。

以上 第43期一般会計および運営積立金会計について報告いたします。

兵庫教育大学大学院同窓会
同

会 長 新居 寛
会計部長 佐々木 勇

会計監査報告

第42期一般会計及び運営積立金会計を監査した結果、正確であることを認めます。

令和7年5月31日

兵庫教育大学大学院同窓会
同
同

監事長 北山 鎮道
監 事 中園大三郎
監 事 毛利 直巳

令和7年度 兵庫教育大学大学院同窓会 事業計画

※【神戸】：神戸Cで対面開催、【Zoom】Zoomでオンライン開催、【神戸・Zoom】加東CとZoomのハイフレックス開催

年 月 日		全体行事・専門部等事業	大学との連携事業	
R7. 6月	初旬	院生協R6前期総会/会長出席	5(木)	修了生・卒業生連携センター会議
	初旬	第43期会計決算報告(案)作成⇒ 会計部	中旬	大学院同窓会研究助成金の採択事務
	初旬	第44期会計予算(案)作成⇒ 会計部		共同研究採択通知, 事務手続
	21(土)	定例役員会【神戸・Zoom】⇒ 総務部	21(土)	大学院同窓会連携会議・情報交換会
7月	初旬	教育実践研究表彰に係る表彰状・記念品		
	26(土) ・27(日)	退任者への感謝状・記念品作成⇒ 事務局 R7総会・第44回全国研究大会【高知大会】 【オーテピア】⇒ 東中国・四国ブロック	26(土)	教育実践研究表彰・学長講話
8月	初旬 下旬	会報編集計画, 記事収集⇒ 広報部 NEWSLETTER発行⇒ 事務局		
9月	30(火)	R7ブロック・支部助成金申請期限(後期)	中旬	大学院同窓会研究助成金の採択事務
10月	初旬	R7ブロック・支部助成金予算配分委員会(後期)	上旬	共同研究論文集「学校教育コミュニティ 第15号(電子版)」発行
11月	15(土)	本部役員会【神戸・Zoom】⇒ 総務部	初旬	共同研究論文 助成金論文を図書館学
	下旬	ブロック・支部活動状況調査⇒ 組織部		術リポジトリに登録
12月	上旬	教育実践研究論文集Vol.7発行⇒ 研究部		
	上旬	「同窓会入会案内」冊子作成		
	上旬	院生協R7後期総会/会長出席		
R8. 1月	下旬	支部会員名簿送付(希望支部)	下旬	共同研究論文集「学校教育コミュニティ第 15号(冊子版)」発行
2月	初旬	ブロック・支部活動状況調査まとめ⇒ 組織部	中旬	大学院同窓会研究助成金による研究成 果発表会 ⇒事務局出席
	初旬 14(土)	会報編集会議⇒ 広報部 本部役員会【Zoom】⇒ 総務部		
3月	上旬	教育実践研究論文集Vol.7(冊子版)発行	20(金) 21(土)	学位記授与式/会長出席
	31(火)	同窓会報(第50号)発行⇒ 広報部 R8表彰推薦書・論文提出期限		学位記授与式(神戸)/船本副会長出席 ・教育実践研究論文集, 同窓会報, 記念 品等配布
4月	下旬	被表彰者選考委員会	3(金) 5(日)	入学式・新入生歓迎会/会長出席
	30(木)	R8前期助成金申請期限	初旬 30(木)	入学式(神戸)/会長出席 R7 修了生, R8 新入生の個人情報調査 共同研究 R7 報告書, R8 申請期限
5月	中旬	R8前期助成金予算配分委員会【メール】	中旬	R8 共同研究選定委員会
	16(土)	本部役員会【神戸・Zoom】⇒ 総務部		
	下旬 下旬	全国大会案内・会報等送付(全修了生) R7会計監査⇒ 監事	下旬	大学資料送付(全修了生)

- ① 専門部会は随時開催する。
- ② 同窓会情報の発信や会員連絡ツールとしてメールやHyokyo-netを活用する。
- ③ 会員情報は修了生・卒業生連携センターで管理する。
- ④ 会員情報の変更はHyokyo-netやメール (office-dosokai@ml.hyogo-u.ac.jp) で常時受け付ける。
- ⑤ 支部は修了生・卒業生連携センターと協力し、会員の不明情報の補完に努める。

5号議案

兵庫教育大学大学院同窓会 第44期（令和7年度）予算

自 令和7年6月1日 ～ 至 令和8年5月31日

【一般会計】

（収入の部）

科目	43期決算額 (円)	44期予算額 (円)	摘要
繰越金	4,530,613	4,847,720	第43期会計より繰越
会費	4,034,120	4,095,000	令和7年度同窓会費（273名入学）
共同研究経費	748,290	1,000,000	大学より入金
雑収入	4,009	280	預金利息
収入合計	8,273,228	9,943,000	

（支出の部）

科目		43期決算額 (円)	44期予算額 (円)	摘要
総務部	役員会費	791,720	800,000	役員旅費等
	事務費	1,650	25,000	需用費・旅費・会議費等
	総務部計	793,370	825,000	
研究部	印刷製本費	164,640	200,000	教育実践研究論文集vol.7
	事務費	110	10,000	振込手数料・郵送料・需用費等
	研究部計	164,750	210,000	
広報部	会報印刷費	221,430	250,000	同窓会報50号
	事務費	165	10,000	需用費・旅費・会議費等
	広報部計	221,595	260,000	
組織部	ブロック会議経費	550	100,000	ブロック活動の支援
	支部活動助成金	343,460	500,000	支部活動の支援
	事務費	5,500	40,000	需用費・旅費・会議費等
	組織部計	349,510	640,000	
事務局	渉外費	12,320	15,000	慶弔費等
	印刷費	71,873	100,000	同窓会案内 総会関係冊子等
	記念品	268,840	300,000	
	旅費	172,700	30,000	会長役員来賓出席旅費等
	事務費	66,064	180,000	感謝状・記念品・zoom契約料・需用費・会議費等
	事務局費計	322,957	625,000	
総会運営費		500,000	500,000	補助金：高知40万円 兵庫10万円
院生協活動助成費		100,000	100,000	補助金：院生協議会
兵庫教育大学研究助成金		1,000,000	1,000,000	寄附金：院生への研究助成金 20万円×5人
共同研究経費		748,290	1,000,000	共同研究採択者に給付
支出合計		4,200,472	5,160,000	
予備費			4,783,000	予備費は予算の（収入合計）－（支出合計）で計上している。
総計		4,469,312	9,943,000	

【運営積立金会計】

運営積立金は、同窓会活動の継続および必要不可欠な出費に備えて平成29年6月より定額預金（10年満期）として預けているもので、令和6年9月に預金金利の変更に伴い、10年満期を途中解約し新たに預け直したものです。

現在高 10,202,304 円を継続して預けます。

支出の予定はありません。

以上 第44期一般会計および運営積立金会計について提案いたします。

令和7年7月26日

兵庫教育大学大学院同窓会	会 長	船本 秀忠
同	会計部長	佐々木 勇

令和 6 年度 退任役員

同窓会役員をお務めいただき、本会の発展にご尽力くださいました次の方々が、令和 6 年度末をもって役員を退かれました。本部活動はもとより、支部活動の牽引役としてその功績は非常に大きいものです。これまでのご貢献に深く感謝の意を表します。

また、一定の要件を満たされた方には感謝状と記念品をお贈りいたします。

氏 名	支 部	期	退任時の役職
西澤 亨一	青 森	28	青森県支部代表
駒田 郁夫	栃 木	16	栃木県支部代表
野田不二夫	東 京	1	東京都支部代表
徳永 加代	大 阪	19	近畿②副ブロック長
井上 温子	大 阪	27	大阪府支部代表
田中 嘉明	兵 庫	1	監事
西端 幸信	和歌山	12	和歌山県支部代表
門屋 浩	愛 媛	12	理事

兵庫教育大学大学院同窓会会則

(昭和 57 年 2 月 24 日制定)

第 1 章 総 則

- 第 1 条 この会は、兵庫教育大学大学院同窓会（以下「本会」という。）と称する。
- 第 2 条 本会は会員相互の親睦を図るとともに、大学との連携を推進して、学校教育に関する諸問題について意見を交流することを目的とする。
- 第 3 条 本会は前条の目的を達成するための次の事業を行う。
- 1 総会及び研究会の開催
 - 2 会報等の発行
 - 3 その他本会の目的達成に必要な事業

第 2 章 会 員

- 第 4 条 本会の会員は次のとおりとする。
- 1 正会員
 - 2 特別会員
- 第 5 条 正会員は兵庫教育大学大学院修了者及び在学者とする。
- 第 6 条 特別会員は兵庫教育大学に在職又は在職した教職員とする。

第 3 章 役 員

- 第 7 条 本会に次の役員を置く。
- | | | |
|---|--------|-----------------------|
| 1 | 相談役 | 若干名 |
| 2 | 会長 | 1 名 |
| 3 | 副会長 | 2 名 |
| 4 | 専門部長 | 各部 1 名 |
| 5 | ブロック長 | 各ブロック 1 名 |
| 6 | 副ブロック長 | 各ブロック 1 名 |
| 7 | 理事 | 若干名（同窓会事務局長、院生協代表を含む） |
| 8 | 監事 | 若干名（内 1 名を監事長とする。） |
| 9 | 支部代表 | 各支部 1 名 |
- 第 8 条 役員の任務は次のとおりとする。
- | | | |
|---|--------|----------------------------|
| 1 | 相談役 | 会務全般の相談に応じる。 |
| 2 | 会長 | 本会を代表し会務を掌理する。 |
| 3 | 副会長 | 会長を補佐する。 |
| 4 | 専門部長 | 本会の運営にあたり、専門部の会務を司る。 |
| 5 | ブロック長 | ブロック内支部間の調整を図り、ブロックの会務を司る。 |
| 6 | 副ブロック長 | ブロック長を補佐する。 |
| 7 | 理事 | 本会の運営にあたる。 |
| 8 | 監事 | 本会の会計及び事業を監査する。 |
| 9 | 支部代表 | 支部の会務を司る。 |
- 第 9 条 役員の選出方法は次のとおりとする。
- 1 第 7 条第 1 項から第 8 項の各役員は、役員選考委員会で選考し、総会において承認する。
 - 2 支部代表は、各都道府県支部において選出する。支部代表選出に関し必要な事項は、別に定める。
- 第 10 条 役員の任期は、2 年とする。
- ただし、欠員を生じた場合の後任の役員の任期は、前任者の任期の残余の期間とする。
- 2 前項の規定による役員は、再任されることができる。
 - 3 会長については、3 期（6 年）を上限とする。

第4章 役員選考委員会

第11条 役員選考委員は、役員の中から選出する。同選考委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

第5章 顧問

第12条 本会に顧問を置くことができる。

第13条 顧問は特別会員の中から若干名を会長が委嘱する。

第14条 顧問は会務に関し会長の諮問に応ずる。

第6章 会議

第15条 総会は正会員をもって構成し本会の重要事項を審議・議決する。

2 総会が開催できない場合は、役員会での審議・議決をもって総会の審議・議決に代えることができる。ただし、以後の総会で報告しなければならない。

第16条 役員会は第7条に規定する役員をもって構成し、本会の重要事項を審議する。

第17条 本部役員会は、第7条に規定する役員のうち、会長、副会長、専門部長、ブロック長、副ブロック長（ただし、専門部を設置していない4ブロック）、監事長、事務局長、院生協代表をもって構成する。

2 本会の重要事項に関して審議し、企画・運営の調整を図るものとする。

第18条 議事はすべて出席者の過半数をもって決する。

第7章 専門部

第19条 第3条に規定する事業を実施するため、専門部を置く。

2 専門部の運営に関し必要な事項は、別に定める。

第8章 ブロック・都道府県支部・部会

第20条 本会はブロックを置く。

第21条 本会は都道府県に支部を置く。

第22条 本会は専攻コースに部会を置く。

第23条 ブロック・支部・部会に関し必要な事項は、別に定める。

第9章 会計

第24条 本会の経費は会費及びその他の収入をもって充てる。

第25条 正会員は入会時に会費として1万5千円を納める。ただし、納入された会費は返還しない。

第26条 本会の会計は一般会計と特別会計（総会会計）とする。

第27条 本会の会計年度は毎年6月1日に始まり、翌年の5月31日に終わる。

第10章 雑則

第28条 本会則の変更は総会の決議による。

第29条 本会の運営に関し必要な事項は役員会が別に定め、総会に報告する。

第30条 本会の事務局を兵庫教育大学におき、事務局長が事務を統括する。

附 則 本会則は、昭和57年2月24日に制定する。

中略

平成25年8月3日に改正し、平成25年6月1日から適用する。

” 26年8月9日改正

令和元年8月3日改正

令和3年7月31日改正し、令和3年6月1日から適用する。

兵庫教育大学大学院同窓会専門部運営に関する細則

(平成 25 年 8 月 3 日制定)

(目的)

第 1 条 この細則は兵庫教育大学大学院同窓会（以下同窓会という）会則（昭和 57 年 2 月 24 日制定）第 19 条の規定に基づき、必要な事項を定めることを目的とする。

(専門部)

第 2 条 本会に次の専門部を設ける。

- 1 総務部
- 2 会計部
- 3 研究部
- 4 広報部
- 5 組織部

(専門部の構成・担当ブロック)

第 3 条 各専門部は、部長と理事により構成する。

2 専門部の担当ブロックは、原則として、次のとおりとする。

- (1) 総務部 近畿①ブロック
(滋賀県, 京都府, 兵庫県)
- (2) 会計部 東中国・四国ブロック
(鳥取県, 岡山県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県)
- (3) 研究部 近畿②・近畿③ブロック
(大阪府, 奈良県, 和歌山県)
- (4) 広報部 西中国ブロック
(島根県, 広島県, 山口県)
- (5) 組織部 中部・東海ブロック
(新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県, 三重県)

(専門部の役割)

第 4 条 本会の目的を達成するため、次の役割を担って専門部会の活動を行う。

- 1 総務部 会務に関する一般事務並びに総会及び諸会議の開催事務に関すること。
- 2 会計部 会計事務に関すること。
- 3 研究部 学校教育の諸問題を主題とした研究会及び研究上の情報交換に関すること。
- 4 広報部 会報の編集及び発行に関すること。
- 5 組織部 組織の整備に関すること。

兵庫教育大学大学院同窓会ブロック組織に関する細則

(平成 24 年 7 月 28 日制定)

(目的)

第 1 条 この細則は、兵庫教育大学大学院同窓会（以下「同窓会」という。）会則（昭和 57 年 2 月 24 日制定）第 23 条の規定に基づき、必要な事項を定めることを目的とする。

(ブロック)

第 2 条 同窓会は、組織の単位として、次の各号に掲げるブロックを置く。

(1) 北海道・東北ブロック

北海道，青森県，岩手県，宮城県，秋田県，山形県，福島県

(2) 関東ブロック

茨城県，栃木県，群馬県，埼玉県，千葉県，東京都，神奈川県

(3) 中部・東海ブロック

新潟県，富山県，石川県，福井県，山梨県，長野県，岐阜県，静岡県，愛知県，三重県

(4) 近畿①ブロック

滋賀県，京都府，兵庫県

(5) 近畿②ブロック

大阪府

(6) 近畿③ブロック

奈良県，和歌山県

(7) 東中国・四国ブロック

鳥取県，岡山県，徳島県，香川県，愛媛県，高知県

(8) 西中国ブロック

島根県，広島県，山口県

(9) 九州・沖縄ブロック

福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

(ブロック長及び副ブロック長)

第 3 条 各ブロックにブロック長を 1 人及び副ブロック長を 1 人置き、同窓会理事の中から、役員選考委員会において選考する。

2 ブロック長は、次の各号に掲げる任務を行う。

(1) 各ブロック内での活動の統括・連携及び連絡調整に関すること。

(2) 各ブロック内での支部の活性化及び支部の支援に関すること。

(3) 各ブロックとの連携に関すること。

(4) その他各ブロックに関すること。

3 副ブロック長は、ブロック長を補佐する。

(代表ブロック長)

第 4 条 同窓会長は、ブロック長の中から代表ブロック長を指名する。

2 代表ブロック長は、各ブロック長との連絡調整を行う。

附 則 本規則は、平成 25 年 8 月 3 日に改正し、平成 25 年 6 月 1 日から適用する。

支部代表選出に関する細則

(昭和 59 年 8 月 24 日制定)

(目的)

- 第 1 条 この細則は、兵庫教育大学大学院同窓会（以下同窓会という）会則（昭和 57 年 2 月 24 日より施行）第 9 条第 2 号の規定に基づき、支部代表の選出について必要な事項を定めることを目的とする。

(選出方法)

- 第 2 条 支部代表の選出方法は次のとおりとする。
- 1 各都道府県支部において、それぞれ 1 名を選出する。ただし、政令指定都市等で別途支部代表が必要な場合は役員会の承認を得て 2 名以上とすることができる。
 - 2 大阪府支部及び兵庫県支部においては、支部の必要に応じて支部代表を 3 名まで選出できる。
 - 3 各支部は、選出した支部代表名を総会までに同窓会事務局へ報告する。報告がない場合は前任者の留任とみなす。

- 附 則 本細則は平成 9 年 8 月 23 日改正
本細則は平成 25 年 8 月 3 日に改正し、平成 25 年 6 月 1 日から適用する。
本細則は令和 5 年 8 月 5 日に改正し、令和 5 年 6 月 1 日から適用する。

役員選考委員会運営細則

(昭和 58 年 8 月 27 日制定)

(目的)

- 第 1 条 この細則は兵庫教育大学大学院同窓会会則（昭和 57 年 2 月 24 日制定）第 11 条の規定に基づき、役員選考委員会の運営について必要な事項を定めることを目的とする。

(任務)

- 第 2 条 役員選考委員会は次期役員を選考し、役員会で了承を得た後、総会に報告することを任務とする。

(役員選考委員の選出)

- 第 3 条 役員選考委員は、役員の中から若干名を互選する。

- 附 則 本細則は、平成 25 年 8 月 3 日に改正し、平成 25 年 6 月 1 日から適用する。

令和7年度



兵庫教育大学大学院同窓会 全国研究大会

開催日 令和7年7月26日(土)・27日(日)
於 オータピア他

大会次第

第1日目 7月26日(土) 14:00 ~ 17:30

1. 開会行事

(1) 主催者挨拶 (2) 来賓紹介

2. 学長挨拶並びに講話

「兵庫教育大学の取組と今後のビジョンについて」

兵庫教育大学 学長 森山 潤 氏

3. 教育実践研究活動等に係る表彰

4. 研究実践発表 テーマ「学校教育に社会教育・生涯学習の横ぐしをさす」

(I) 研究発表「社会教育士のネットワークで、人づくり、つながりづくり、地域づくり
～こうち社会教育・生涯学習研究会の取り組み～」

発表者：一般社団法人もうひとつの大きな家族 代表理事

野村 ゆかり 氏

(II) 研究発表「明日の学校教育を地域とともに創る」

発表者：高知工科大学 教授

長崎 政浩 氏

「大槌の教育復興における地域の存在に関する考察」

(III) 研究発表『「社会教育魂」を活かした学校づくり・地域づくり』(対談)

発表者：岡山県高梁市 教育長

小田 幸伸 氏

岡山県教育庁生涯学習課 地域学校協働活動アドバイザー 安田 隆人 氏

5. 記念講演

講師：高知市立横山隆一記念まんが館 前館長 田所 菜穂子 氏

演題「漫画と文化と生涯学習」～ 高知の漫画文化の流れ ～

6. 閉会行事

7. 記念写真撮影 17:30 ~ 17:45

8. 教育懇話会(情報交換会) 18:30 ~ 20:30



第2日目 7月27日(日) 9:00 ~ 13:30

受付 9:00~9:15 オータピア前(タクシーで移動)

巡検 9:30 巡検 県立坂本龍馬記念館～桂浜～坂本龍馬像

～シップスマーケット(自由散策)・桂浜水族館～昼食

解散 13:30頃 昼食後解散(帯屋勘助)

備考 ・オーテピアまでの交通費は各自でお願いします。

・巡検参加費2,000円(入館料等は別途)、当日集合場所にて徴収します。

未来にむかって、さらなるつながりを広げる大会に

第44回高知大会実行委員長 野村 ゆかり

まっことようきたねえ。こじゃんと土佐の高知を楽しんでってよ。

兵庫教育大学大学院同窓生の皆様、遠路はるばるようこそ高知へいらして下さいました。東中国、四国ブロック、高知支部会員一同、心より歓迎いたします。

第44回全国研究大会を本県で今回初めて開催できますことを、たいへん光栄に思います。開催にあたり、ご指導賜りました同窓会及び大学関係者の皆様に、改めて感謝と御礼を申し上げます。

さて、本研究大会のテーマを、「一人ひとりが主体的に学び続ける生涯学習とそれを支える学校教育・社会教育の展開 ～未来のまちづくり・ひとづくり・つながりづくりを基盤として【高知からの発信】～」と設定いたしております。

人生100年時代は、同一年齢での単線的な学びや進路選択を前提とした人生のモデルから、一人ひとりの学ぶ時期や進路が複線化する人生のマルチステージモデルへと転換が進んでいます。こうした社会の構造的な変化に対応するため、学校教育における学びの多様化とともに、社会人の学び直し（リカレント教育）をはじめとする生涯学習の必要性が高まっています。生涯学習社会を実現するためには、まず、生涯にわたって学び続ける学習者としての基盤を学校教育等において培うことが重要です。初等中等教育や高等教育において、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解することや、興味・関心を喚起する学びを提供することなどにより、学びを習慣化し、生涯にわたって能動的に学び続けるための態度を涵養することが重要です。また、地域における社会教育を通じて、地域とのつながりの中で体験的に学び、地域における様々な活動に積極的・主体的に関わる意識を高め、それを生涯にわたって実践していくことが望ましいと考えます。さらに、公開講座や文化・スポーツ活動など、大学が有する地域における学びの拠点と昨今、全世代の一人ひとりが主体的に学び続ける生涯学習とそれを支える社会教育の未来への展開が求められています。そこで、本大会の研究発表のテーマを「学校教育に社会教育・生涯学習の横ぐしをさす」として、3本の発表を行います。

ご参会の皆様におかれましては、全国からお集まりいただきました会員の方々との交流を通じて、学びを深め、活発に交流しながら、未来にむかって、さらなるつながりを広げ、有意義な研究大会となりますよう期待しております。そして、ぜひとも、高知の風土とフードを体感、堪能して頂ければ幸いです。最後に、兵庫教育大学並びに同窓会の益々のご発展と、会員の皆様のより一層のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、大会開催のご挨拶といたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。



学長講話

「兵庫教育大学の取組と今後のビジョンについて」

兵庫教育大学 学長 森山 潤 氏

<メモ>



教育実践研究活動等に係る表彰受賞者

本表彰は平成 22 年から実施しています。兵庫教育大学大学院学校教育研究科の修了生本人または構成員とする団体の教育実践研究活動等における顕著な成果や功績に対して、学長と同窓会長の連名で表彰を行うものです。令和 7 年度は役員推薦 3 名が受賞されます。

役員推薦

賞	氏 名	主な教育実践研究活動	専攻・コース・期
嬉野賞	長崎 政浩	高知県立高等学校英語教諭を皮切りに、高知県教育センター研修指導部指導主事(1997～2001)や、高知県教育委員会事務局高等学校課学校教育班長(2006～2007)、同事務局高等学校課チーフ(2007～2008)を歴任後、高知工科大学に異動。 地域教育や四国の英語教育推進に邁進し、高知工科大学地域教育支援センター長などを歴任、今なお現職として同大学での教育や高知県を始め四国の地域教育連携を推進し、地域教育に関する興味深い YouTube 配信を行うなど幅広く活躍されている。	教科・領域教育専攻・言語系コース(英語)・11 期
嬉野賞	傳法谷 肇	兵庫教育大学大学院「学校経営コース」と「教育政策リーダーコース」の両コースを修了された。 大学院修了後に、北海道教育委員会主任指導主事、帯広市教育委員会統括指導主事を歴任。一貫して教育指導や教育計画策定に関わり、教育現場で活躍している。その中で、兵庫教育大学大学院での学びと研究成果を活かし、教育行政職として勤務の傍ら、教育政策や学校改善などに関して、多様な研究を重ねている。 研究成果として、「持続可能なコミュニティスクールの取組として、学力向上、新教科の設立による児童生徒の向上を目指すプランの構築」や「地域社会のつながりを醸成するカリキュラムの編成」、「学校やメタバースを活用したコミュニティの創出」、「幸せの実感と児童生徒の資質・能力の向上を図るプランの策定」がある。 また、社会に開かれた教育課程を実現するために、ふるさと納税を活用するなど、多くの成果を収めた。	教育実践高度化専攻・学校経営コース・34 期 教育実践高度化専攻・教育政策リーダーコース・44 期
奨励賞	高田 哲史	大学院修了後、岡山県立高等学校保健体育科教員として、また日本体育・スポーツ・健康学会体育哲学専門領域の研究者として多くの研究を行った。 2010 年に広島大学大学院教育学研究科博士後期を修了した。博士論文は「近代日本の体育哲学」です。 2011 年に、就実短期大学講師として、2015 年に関西福祉大学教員として、高等教育に邁進し、2016 年に「健康フィットネス教室」を開催し、地域住民の健康づくり活動に貢献した。 2021 年大学退職後も、体育・スポーツの哲学的研究を継続する中で、地域の高齢者ための仲間づくり・健康づくり活動を実践している。	教科・領域教育専攻・生活・健康系コース(保体)・10 期

教育実践発表

テーマ「学校教育に社会教育・生涯学習の横ぐしをさす」

発表1「社会教育士のネットワークで、人づくり、
つながりづくり、地域づくり」
～こうち社会教育・生涯学習研究会の取り組み～
一般社団法人もうひとつの大きな家族 代表理事
野村 ゆかり

<メモ>



発表2 「明日の学校教育を地域とともに創る」

高知工科大学 教授

長崎 政浩

<メモ>



発表3 『「社会教育魂」を活かした学校づくり・地域づくり』（対談）

岡山県高梁市教育長

小田 幸伸

岡山県教育庁生涯学習課 地域学校協働活動アドバイザー 安田 隆人

私たちは、「学校教育に社会教育・生涯学習の横ぐしをさす。」のテーマに一致した考えを持ち、取り組んできたことを発表します。ご意見をください。

<メモ>

講演

「漫画と文化と生涯学習」

～ 高知の漫画文化の流れ ～

横山隆一記念まんが館 前館長 田所 菜穂子 氏



講師プロフィール

1964 年 高知県土佐市出身

1987 年 早稲田大学第一文学部文芸専攻卒業

1991 年～ 高知県立坂本龍馬記念館

1997 年～ 香美市立やなせたかし記念館

2015 年～ 横山隆一記念まんが館

2017 年 奈良大学文学部文化財歴史学科卒業

2025 年 どっぴり高知旅キャンペーン 令和 7 年度後期作品展ディレクター（現在）

- ※ 漫画は日本を代表する大衆文化
- ※ まんが王国土佐
- ※ やなせたかしと横山隆一
- ※ 生涯学習とミュージアム（博物館）
- ※ 「これも学習まんがだ」

<メモ>

[illegible]

令和 8 年度 兵庫教育大学大学院同窓会総会 第 45 回全国研究大会【神戸新長田大会(仮称)】の概要

1 開催日 令和 8 年(2026 年)8 月 1 日(土) 2 日(日)

2 会場 兵庫教育大学神戸キャンパス
(神戸市長田区腕塚町 5-2-1 TEL 078-642-2500)

3 大会組織

兵庫教育大学大学院同窓会兵庫支部 (のじぎく会)

実行委員長：稲次 一彦 (21 期 生徒指導コース)

実行副委員長：北中 睦雄 (24 期 教育臨床心理コース)

兵庫支部代表：尼子 尚公 (18 期 生活・健康系コース (保体))

大会事務局長：池上 誠朗 (42 期 学校経営コース)

4 開催方法 ハイフレックス方式を予定

5 内容

12:00 受付

13:00 同窓会総会

14:00 研究大会

① 開会行事

② 学長挨拶並びに講話

③ 研究発表 二篇 (検討中)

④ 記念講演：「(仮題)神戸震災から 30 年を過ぎ、新長田周辺がどのように変貌したか」
講師：(交渉中)

⑤ 閉会行事 (17:00 終了を予定)

※ 終了後、記念撮影



6 情報交換会

会場 「神戸飯店」(18:00~20:30) を予定

7 巡検 8 月 2 日(日)「新長田から長田神社周辺を散策し、震災後の復興を辿る」

あとがき

同窓生の皆様並びに関係者の皆様、この度は、令和7年度兵庫教育大学大学院同窓会総会・全国研究大会高知大会に、ご多用のなか全国各地からご参加くださり、衷心より御礼申し上げます。また、オンラインで参加して下さった皆様も本当にありがとうございました。

さて、南国土佐の高知は、いまから12年前の平成25年に、気温41℃を記録した暑い町です。気温だけでなく、人情も厚く深い土地柄で、坂本龍馬はじめ、自由民権運動の中心的な人物・板垣退助など、幕末から明治、そして、大正から昭和にかけて、様々な分野で活躍した偉人を輩出しました。日本の夜明けを願い、未来の日本について杯を酌み交わしながら、議論し続ける情熱あふれる人間が育つ土地柄だと自負しております。

その一人、「フクちゃん」で有名な漫画家・横山隆一がいます。高知はまんが王国（黒鉄ヒロシ、はらたいら、青柳裕介、やなせたかし、くさか里樹など）と呼ばれ、「まんが甲子園」の開催地でもあります。



本日は、記念講演として、『漫画と文化と生涯学習～ 高知の漫画文化の流れ～』と題して、田所菜穂子・横山隆一記念まんが館 前館長にご講演をいただきます。

立ち止まりながらも、一歩ずつ前進を続けていくことを志としているこの高知に、全国各地から兵庫教育大学大学院同窓会に関わる方々、社会教育に関わる皆様方がたくさんお越しいただきました。大学院同窓会連携会議の中で森山潤学長がおっしゃった、「学び続ける中に成長がある。専門性も身に付けることができる。出逢う場、語り合える場を開いていく。そこに、発見がある。」のお言葉を賜りました。高知大会の研究大会のテーマであります「一人一人が主体的に学び続ける生涯学習とそれを支える学校教育・社会教育の展開」がこれからの未来のまちづくり・ひとづくり・つながりづくり」に必ずや結びついていくものと確信しながら、大会に臨みたいと思います。そして、その思いを来年度開催予定の兵庫大会にバトンをつないでいきたいと願っております。

最後になりましたが、ご臨席を賜りました大学関係の皆様並びに同窓会の事務局・本部役員の皆様、そして東中国・四国ブロックの実行委員の皆様、さらに、社会教育に関わる皆様方に心より感謝申し上げます。

兵庫教育大学大学院同窓会 高知大会
実行委員会事務局長 宮地 暁男



表紙写真：高知県北川村「モネの庭」マルモッタン（撮影：船本会長）

Cover background: Designed by pngtree

兵庫教育大学大学院同窓会

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1

電 話 0795-44-2406 2375

F A X 0795-44-2376

E-mail office-dosokai@ml.hyogo-u.ac.jp